

第 2 回中部地盤工学研究室学生交流会 参加報告・感想

スポーツ大会 特別賞

大同大学

11/20、大学祭開催中の名古屋工業大学で行われた地盤工学会中部支部学生交流会に参加しました。自分は昨年について 2 回目の参加です。朝、友人と待ち合わせて鶴舞駅に着くと鶴舞公園で学祭の準備が行われておりとても活気づいていた。その中を歩いて行くと何人もの実行委員の人たちにあいさつされた。集合場所は 24 棟の教室。そこで午前中は各大学の研究室発表会が行われた。各々の学校の特色がみられバラエティーにとんだ発表だった。名工大は前年度と同様ムービーメーカーを使いとても手が込んだ発表だった。テンションを上げエヴァンゲリオンのパロディをやりとても面白かった。岐阜大学はマリオなどの BGM を使い個性的な発表であった。共同課題のアリの巣の地震対策では、解析ソフトを使い地震を起こし解析を行ったり、実際のアリの重さから計算し締め固めなどを行うには何匹のアリが必要であるかなど真剣に考えている名工大・名大に対し、アリには災害予知の超能力があると仮定した奇抜で面白い愛工大の発表があったりで、勉強になるとともにとても楽しめた。発表後はみんなで昼食をとり、その後 1 時間自由時間があつたので自分たちは学祭を見学した。以前、大同大学の大学祭に来ていた他校の学祭委員などに偶然会い、話をしたり、フリーマーケットを見たりして過ごした。

午後からは体育館にて、学校対抗のバレーボール大会が行われた。我が大同大学は、ほとんどの学生がバスケ部、野球部、ハンド部、バド部などの運動部に所属しておりひそかに強豪チームと自負していたが・・・初戦敗退！敗者復活でも惨敗！このような報告書を書くはめになりました（笑）。やはりバレーボールは経験者と未経験者の差が大きく出るため、違う競技がよかったかな。大会直前まではドッジボールと聞いていたので一生懸命練習していたのにバレーボールに変わりショック！ 次回は経験者と未経験者の差が少なく各校のレベルが均衡した競技にしてほしいです。ちなみに優勝は岐阜大学でした。おめでとうございます！

さて、バレーボール大会終了後、自由参加で残れる人が集まり、懇親会が行われました。懇親会では多くのお酒とつまみが机の上に並べられ、楽しく過ごしました。遠くから来た信州大学の人たちは泊まり込みで参加してくれてとても乗りが良かった。懇親会では、学生以上に先生方が盛り上がり学生よりも楽しそうでした。特に幹事の中井先生は楽しそうでいろいろお話を聞かせてもらい話しやすかった。学生に何かの競技をさせ負けた大学の先生が罰ゲームをするという事で中井先生がまずそうなドリンクを飲まされていた。なぜか各大学の代表者で腕相撲大会が行われたが、文科系サークルの風貌の学生を擁した信州大学が意外にも圧勝で優勝した。今回の交流会ではこの腕相撲大会が一番盛り上がりを見せていたように思える。結局懇親会は 9 時まで行われ予定よりも 1 時間以上延長という盛り上がりを見せて終了した。 みなさん、お疲れさまでした！